

登録コード	HM102200	開講年度	2026			
授業題目	神経発生・再生学特論				担当教員	福島 菜奈恵 他
英文授業名	Development and Regeneration of the Nervous System				副担当	一之瀬 優子
単位数	3	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				神経の発生、変性、再生について説明できるようになる。	
(2)詳細 /Detailed information	脳や脊髄の発生の仕組みについての基礎的知識を修得し、神経再生や神経機能回復促進に向けた取り組みや、その展望について理解することを目的とする。					
(3)授業の概要 /Overview of course	神経の発生では、神経系の発生（神経管の発生・脳胞の形成・神経堤の分化）および神経回路形成（経路形成・終末形成）に関する基礎知識について学ぶ。神経の再生では、神経細胞体や軸索の損傷によって生じる神経の変性、および損傷後の神経の再生（中枢神経系と末梢神経系の相違）について学ぶ。さらに、研究を通して得られた知見から、神経系の柔軟な側面（Neural plasticity）について学ぶ。					
(4)授業計画 /Course plan	1. 神経系の発生（第1回～第2回） 2. 神経回路形成（第3回～第6回） 3. 神経の変性（第7回～第10回） 4. 神経の再生・末梢神経系（第11回～第13回） 5. 神経の再生・中枢神経系（第14回～第16回） 6. 神経の再生研究（第17回～第19回） 7. 研究例紹介（第20回～第23回）					
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	成績評価の方法 毎回小テストを行う。合計を100点満点に換算し評価する。 成績評価の基準 90 - 100点：秀 80 - 89点：優 70 - 79点：良 60 - 69点：可					
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	授業終了後に毎回小テストを行うので、しっかり授業に臨むこと。 テキスト・教材・参考書は指定しない。					
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	講義のあとの時間帯などに直接質問してください。					
(8)授業の形式 /Course format	講義形式で行う。					